

## 仕様書

### 1 設置場所

あいち小児保健医療総合センター（どんぐりハウスを含む）  
愛知県大府市森岡町七丁目 4 2 6 番地

### 2 機器及び設置台数（病床数 2 0 0 床）

区分	内訳（構成）	設置台数
テレビモニター一式	テレビ（モニター）部	1 4 8 台
	アーム部	1 4 8 台
	カードタイマー部	1 4 8 台
床頭台等一式	床頭台	1 0 台
	テレビ部	1 0 台
	冷蔵庫	1 0 台
	カードタイマー部	1 0 台
	セーフティボックス	1 0 台
カード販売機	—	7 台
カード精算機	—	2 台
コインランドリー一式 センター 6 台 どんぐりハウス 1 台	洗濯機	7 台
	乾燥機	7 台
	課金機	1 4 台
W i - F i システム設備一式	アクセスポイント機器 参考機種(型名)AT-TQ1402-Z1 参考台数 4 8 台以上	センター内 外来、病棟 等の一部
	レイヤー 2 スイッチ機能 参考機種(型名)AT-IE210L-10GP-Z1 参考台数 1 7 台以上	センター内 各階
	アクセス V P N ルーター 参考機種(型名)RTX830 参考台数 2 台以上	センター内 どんぐり ハウス
	インターネット回線 参考機種(型名)NTT フレッツ NEXT 参考台数 2 回線 ※どんぐりハウスにあっては、回線 負荷を考慮の上、設置すること。	センター内 どんぐり ハウス※

### 3 機器の仕様等

#### (1) 利用料金

各機器の利用料金は次のとおりとし、全額設置業者の売上金とする。

区分	内訳（構成）	利用金額等
テレビモニター一式	テレビモニター部	1 日あたり 3 0 0 円以下 (1, 000 円で視聴可能時間が 80 時間 以下)

床頭台等一式	テレビ部	1 時間あたり 5 0 円以下 (1, 000 円で視聴可能時間が 20 時間以下)
	冷蔵庫	1 日 (2 4 時間) あたり 1 0 0 円以下
コインランドリー一式	洗濯機	1 工程 (洗い・すすぎ・脱水) あたり 2 0 0 円以下
	乾燥機	1 回 (3 0 分) あたり 1 0 0 円以下

## (2) 機能

### ア テレビモニター一式

#### (ア) テレビ (モニター) 部

- ・地上波デジタル放送及びBS 9 波以上が視聴可能であること。
- ・画面サイズは11 インチ以上。かつ、ワイドフォーマットであること。
- ・液晶パネルはカラーTFTとし、輝度330 cd/m<sup>2</sup>以上であること。
- ・外部 (ビデオ) 入力に対応すること。
- ・モニター部上下可変角度 (チルト角) は上20 度以上、下90 度であること。
- ・モニター部水平回転角度 (スウィーベル角) は360 度以上であること。
- ・モニター部左右回転角度 (ローテーション角) は左右90 度であること。
- ・ワイヤレスリモコンを使用せず操作ができるよう、モニター (テレビ) 部前面に操作ボタンを設けていること。
- ・イヤホン端子を装備していること。
- ・B-CASカードの盗難対策カバーが設けてあること。
- ・突起物を無くすなど、患者が安全に使用できるよう配慮された製品であること。
- ・契約期間中、修理に必要な補修用部品を保有していること。

#### (イ) アーム部

- ・全長 950mm 以上であること。
- ・第二関節部は 120 度以上可動すること。
- ・テレビ (モニター) 部からの電源・信号線については、アーム内を通っていること。

#### (ウ) カードタイマー部

- ・病室内の原状回復が容易にできるよう、カードタイマーは下記取付用器具へ固定すること。

#### (エ) テレビ取付方法及び取付用器具

- ・移動可能な自立式スタンドへ取り付けること。
- ・キャスターはロック機能を装備していること。
- ・スタンド脚部の幅は 680 mmを超えてはならない。
- ・上記アーム部と組み合わせた上で、ベッド柵及び病室内構造物への干渉が無いよう床面から第二関節までの高さは 1600 mm以上、1800mm 以下とすること。

#### (オ) 電気仕様

- ・AC100V±10%、50/60Hz、最大消費電力 25W以下、待機時電力 1 W以下。

### イ 床頭台等一式

#### (ア) 床頭台

- ・本体外形寸法は、幅 5 0 0 mm、奥行き 6 0 0 ～ 7 0 0 mm、高さ 1, 7 5 0 mm程度とすること。
- ・十分なスペース (上部収納スペース・スライドテーブル等) を確保しているこ

と。

- ・本体は木製であること。また、引き出し内部は薬品の清掃に耐えられるよう樹脂成型であること。
- ・引き出しには仕切りがあること。
- ・走行性に優れたキャスターを備えること。
- ・キャスターロックができ、地震の揺れに強い免震構造であること。
- ・コンセントコードが長く全体の位置変えがスムーズにできること。
- ・テレビは、機能機構的に統合された位置に設置できること。
- ・衛生面に配慮した設計であり清掃メンテナンスが容易なものであること。
- ・衣類等を掛けることのできるハンガーパイプ付き背面ロッカーや埋込式タオル掛けが床頭台側面に装備がされていること。
- ・テレビモニター下部には、白色コンセント二口があること。
- ・床頭台色調は当センターと協議して決定すること。

(イ) テレビ部

- ・19インチ以上の液晶ワイド画面（16：9）で操作は手動、ワイヤレスリモコンで操作が可能であること。
- ・テレビの固定器具は、経年劣化による落下などがないように配慮されていること。
- ・リモコンの操作が簡便であること。
- ・寝ながら見るときの画面の角度・位置調整に工夫がされていること。
- ・地上波デジタル放送及びBS波以上が視聴可能であること。
- ・イヤホン端子を装備していること。
- ・B-CASカードの盗難対策カバーが設けてあること。

(ウ) 冷蔵庫

- ・容量20リットル以上の静音型電子式冷蔵庫であること。
- ・内外装は抗菌仕様で、においがつきにくく清掃がしやすいものであること。
- ・引き出し式のものとし、床頭台に組み込むものとする。

(エ) カードタイマー部

- ・カードの利用料金は、1度数単位で引き落とすようにすること。
- ・カードの残高表示は、残時間、残料金が明らかになるようにすること。
- ・表示パネルの冷蔵庫部分がわかり易く配色を変えてあること。

(オ) セーフティボックス

- ・床頭台に組み込まれ、長財布も収納可能な金庫が装備されていること。
- ・鍵の紛失・破損が起きにくいものであること。
- ・カード式又は電子ロック式のいずれかとする。
- ・鍵の紛失時にはマスターキーで解錠、交換できるものとする。
- ・鍵は複製できないものとし、鍵の紛失時にはマスターキーで解錠、交換できるものとする。
- ・こじ開け盗難事故に対して、上限5万円までの被害実費額を補償すること。
- ・マスターキーは病棟ナースステーションに置くこと。

ウ カード販売機

- ・カードの販売価額は、1枚1,000円とし、原則磁気カードとする。なお、テレビモニター一式、床頭台等一式（テレビ部及び冷蔵庫）で共通に使用できること。

- ・テレビカードの裏面には退院後の患者や家族からの問い合わせに対応できるよう運営会社名・住所・電話番号が記載されていること。
- ・転倒対策・防犯対策などの必要な対策を講じられていること。
- ・当センターへの売上報告のため販売明細書及び精算明細書は2枚レシート発行され、病院と照会できるような機能を有していること。

#### エ カード精算機

- ・テレビモニター一式、床頭台等一式（テレビ部及び冷蔵庫）で共通に使用できること。
- ・精算は残度数に従い100円単位以下でできること。また、精算手数料は徴収しないこと。
- ・テレビカードの裏面には退院後の患者や家族からの問い合わせに対応できるよう運営会社名・住所・電話番号が記載されていること。
- ・転倒対策・防犯対策などの必要な対策を講じられていること。
- ・当センターへの売上報告のため販売明細書及び精算明細書は2枚レシート発行され、病院と照会できるような機能を有していること。

#### オ コインランドリー一式

- ・省電力やノンフロン対応など環境に十分配慮したものであること。
- ・ユニバーサルデザイン（障害者対応の機種）であること。
- ・課金機は、硬貨方式とすること。なお、投入硬貨は100円硬貨対応とする。
- ・コインランドリーコーナーの環境清掃を行うこと。
- ・関係法令等の遵守・徹底を図るとともに、関係機関等への届出、検査等が必要な場合は遅滞なく手続き等を行うこと。
- ・コインランドリーを設置するにあたっては、据付面を十分に確認したうえで安全に設置すること。また、設置後は定期的に安全面に問題ないか確認すること。
- ・コインランドリーの故障、問い合わせ並びに苦情については、故障時等の連絡先を明記し、設置事業者の責任において速やかに対応すること。
- ・設置環境、金銭管理などコインランドリーの維持管理を適切に行うこと。
- ・本件賃貸借に係るコインランドリーの売上状況を、毎月、センター立会いのうえ、利用実績数を確認するものとする。
- ・コインランドリー設置前に、設置しようとする機器のカタログ及び配置図を提出すること。

#### カ W i - F i システム設備一式

##### 前提条件

- ・当センター来院者が情報通信端末等により、情報取得及び情報発信ができるよう、センター内にW i - F i システムを構築する。
- ・W i - F i システムへの接続利用料は無料とする。
- ・アクセスポイント及びそれに付帯する機器については、W i - F i サービスエリア周辺の電波環境や特性に応じて、有効伝達距離、接続数及び電波干渉への対応等を考慮し、当センターと事前協議のうえ、最適なW i - F i サービスエリアを設定する。
- ・遠隔による機器監視を行い、機器の運用状態確認および設定変更を行えるようにする。

##### (ア) アクセスポイント機器

- ・規格：I E E E 8 0 2 . 1 1 a / b / g / n / a c に対応すること。

- ・周波数：2.4GHz帯および5GHz帯の同時通信または選択通信に対応すること。
- ・LANポート：10Mbps/100Mbps/1000Mbpsに対応すること。
- ・認証暗号化方式：WPA2-AES または WPA3-AES を設定すること。
- ・接続端末間セキュリティ：ネットワーク分離またはプライバシーセパレータを設定すること。
- ・アクセスポイント電源：POE 受電にて動作させること。

(イ) レイヤー2スイッチ機能

- ・LANポート：10Mbps/100Mbps/1000Mbpsに対応すること。
- ・POE給電方式：オルタナティブAに対応すること。
- ・設置環境：EPS内機器収容箱へ高温環境対応型を設置すること。
- ・VLAN：ポートベースVLANを設定すること。

(ウ) アクセスVPNルーター

- ・LANポート：10Mbps/100Mbps/1000Mbpsに対応すること。
- ・VLAN：ポートベースVLANを設定すること。
- ・設置環境：EPS内機器収容箱へ高温環境対応型を設置すること。

(エ) インターネット回線

- ・回線種類：既設回線を使用することなく、独立したWi-Fiシステムのネットワークを設けること。
- ・回線速度：1Gbps以上に対応すること。ただし、どんぐりハウスについては、回線負荷を考慮の上、設置をすること。
- ・アクセスIP：固定IPサービスを設定すること。

キ メンテナンス体制

- ・愛知県内の事業所等を単位として、当センターに対応できる人数等（専門職種での対応や自社・委託の別）が確保されていること。
- ・緊急連絡網を整備し、センターに報告すること。
- ・年中無休の日常及び緊急時メンテナンス体制を整えること。
- ・メンテナンスに係る経費を負担すること。
- ・機器故障等に備えて、適切な数量の予備を確保し、故障時等には迅速に予備の機器と交換すること。
- ・設置運営事業者が設置した機器等は、常に正常かつ清潔な状態に保つこと。
- ・感染症患者が使用した機器の清掃については、センターと協議のうえ実施すること。
- ・Wi-Fiシステム設備一式については、接続、通信状況への都度対応及びセキュリティ、個人情報漏洩対策に対応すること。

4 保険

機器の盗難、火災、破損等の事故に対する動産保険に加入すること。

5 諸経費の負担

設置運営業者は、次の費用を負担すること。

- (1) 機器及び周辺設備の設置に係る全ての費用（付随工事費を含む。）

- (2) 機器及び周辺設備の運営に係る全ての費用（光熱水費については、別途算定に関する協定書を締結するものとする。）
- (3) 機器及び周辺設備の修繕に係る全ての費用（ただし、利用者の明らかな不注意、もしくは故意によって発生した修繕を除く。）
- (4) 動産保険料及び機器に係る公課
- (5) テレビ等に係るNHK受信料（地上契約・衛星契約）
- (6) 契約期間の満了又は契約の解除等による機器及び設備等の撤去に係る費用

## 5 その他

- (1) 契約期間中、センターの都合により機器の配置数及び配置場所等を変更する場合には、センターとの協議に応じること。
- (2) 設置等に当たっては、旧設置運営業者と協力し合いながら、円滑な新旧機器の入れ替えに努めること。
- (3) 設置運営業務の責任分界点は別紙設置運営業務の責任分界点等一覧表を参照すること。
- (4) 契約期間の満了もしくは契約の解除により機器及び周辺設備を撤去する際、カード精算機については、契約終了後もセンターの指定する期間は設置する等の利用者への配慮をすること。